

令和 8 年 8 月 24 日

静岡市環境審議会
会長 木村 浩之 様

静岡市長 難波 喬司
(環境局GX推進課)



第4次静岡市環境基本計画の策定について（諮問）

静岡市環境基本条例（平成16年静岡市条例第34号）第11条第3項の規定に基づき、第4次静岡市環境基本計画の策定について諮問します。

（諮問理由）

静岡市では、令和5年度に第3次静岡市環境基本計画を策定し、「人と自然が共生し、将来にわたり豊かな営みを続けられるまちの実現」を目指して、脱炭素、資源循環、自然環境、生活環境及び環境教育の各分野にわたる施策を総合的に推進してきました。

国では、令和6年度に策定された第6次環境基本計画において、循環経済への移行及びネイチャーポジティブの実現を統合的に進める方針が示されるとともに、脱炭素成長型経済構造移行推進戦略においてGXによる地域経済の活性化が位置付けられました。また、気候変動による自然災害の激甚化・頻発化、生物多様性の損失、資源制約の深刻化など、環境を取り巻く社会情勢は大きく変化しています。

加えて、静岡市は、令和7年度に第5次静岡市総合計画を策定し、「誰もが安心して暮らし、幸せを実感し、住み続けたいと感じられるまち」を目指し、脱炭素社会の実現と経済の活性化が両立した持続可能なまちづくりを、社会全体の共働・共創により進めることとしています。

これらの国の方針及び社会情勢を踏まえ、第5次静岡市総合計画及び環境分野の個別計画との整合を図りながら、環境施策を一体的かつ実効的に推進するため、第4次静岡市環境基本計画を策定することについて諮問します。